

平成 30 年 4 月

中央工学校

校長 松田 正之

学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

中央工学校は、明治 42 年（1909 年）「工業技術を教授し、もって実務的な技術者を養成する」ことを目的として設立された。校是を「堅実」とし、「厳しい実務教育」と「人間涵養教育」による正しい職業観の育成に努めている。また、学習指導の重点を「理論より実際」とし、「誠実で社会性豊かな技術者」を育てることを不変の使命とする。

よって本校が求める人材像は、

- ・自らの技術により自立を志す者
- ・協調性をもち人とのかかわりを大切にする者

であり、これをもって学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）と定める。

以 上